

# 広報広聴特別委員会 会議録

開催年月日	平成28年11月21日（第6回）					
開催の場所	湖西市役所 委員会室					
開閉会時刻 並びに宣告	開 会	午前10時00分		委員長	馬場 衛	
	閉 会	午前11時39分		委員長	馬場 衛	
出席並びに  欠席議員  出席 9名  欠席 0名  〔凡例〕 ○は出席を示す ▲は欠席を示す	氏 名		出欠	氏 名		出欠
	楠 浩幸		○	馬場 衛		○
	渡辺 貢		○	中村 博行		○
	吉田 建二		○	神谷 里枝		○
	加藤 弘己		○			
	荻野 利明		○			
	豊田 一仁		○			
説明のため  出席した者の  職 ・ 氏 名						
職務のため 出席した者の 職 ・ 氏 名	次 長	尾崎 修		書 記	三浦 梨紗	
会議に付した事件	別 紙 の と お り					
会議の経過	別 紙 の と お り					

# 広報広聴特別委員会会議録

平成 2 8 年 1 1 月 2 1 日 ( 月 )

湖西市役所 委員会室

湖西市議会



〔午前10時00分 開会〕

○渡辺副委員長 皆さん、おはようございます。選挙も終わりました、ひと段落したところですが、私も先月28日の全協のあとの打ち合わせには欠席をさせていただきまして、大変失礼をいたしました。本格的な打ち合わせということでございますので、よろしくお願いいたします。

それでは馬場委員長さん、進行をお願いいたします。

○馬場委員長 どうも皆様、おはようございます。きょうはお集まりいただきまして、ありがとうございます。副委員長のほうからもありましたとおり、選挙も一段落ということで、いよいよこれから議会報告会について、大詰めに煮詰めていかなければならない段階になりました。きょうは、本会の目的であります報告会の内容について、ある程度まで詰められればというように考えておりますので、よろしくお願いいたします。着座にて進めさせていただきます。

早速協議事項に入りたいと思います。レジュメに沿って進めさせていただきますので、1番目の議会報告会についてということで、前回までにおおむねの部分については、ほぼ決定されておりますので、今後については、それぞれ役割分担等について、少し各常任委員長さんからもある程度役割の方々について、報告をいただいておりますので、そこで確認をさせていただきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

では、最初に日にちについては、1月31日、健康福祉センター、火曜日ですが、19時30分から21時の間。続きまして、2月1日の水曜日、19時30分から21時まで、新居地域センター、この2日間の日程になっております。お手元にある表について、そこを少しきょう、確定して埋めていければと考えておりますので、よろしくお願いいたします。

最初に一番上からいきますが、冒頭のあいさつについては、前回の報告会から議会を代表する報告であるので議長さんの挨拶というような話がありましたけど、前回からはその部分については行っておりませんので、このどちらかについては、正副委員長にというような形になろうかと思います。含めて、2番目の総括兼進行についても、あわせてやれば時間もとらないのではないかなというように考えておりますが、このことについて御意見をいただきたいと思います。よろしくお願いいたします。いかがです、豊田委員。

○豊田委員 今の考え方でいいじゃないでしょうか、なるべく簡潔に、単純に進めていければと思いますけど。

○馬場委員長 それでは、ほかの委員の方の御意見はいかがでしょう。

○楠委員 私も挨拶から進行まで、一括でお願いしたいと思います。以上です。

○馬場委員長 ほかの委員の方はいかがでしょう、よろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○馬場委員長 それでは、冒頭並びに冒頭挨拶及び総括兼進行については、一括でということでそれぞれ、正副で割り振らせていただきますが、副委員長どうですかね、日程的には。下のほうの担当が、ある程度振り分けられておりますので、この全体ですと、僕と福永さんと入れ替われば、総務の中で入れ替わればこれで、はい、私が31日、新居地域センターでなくても結構ですので、健康福祉センターのほうで、ということで、31日に馬場、入れておいていただければと思います。2月1日は、渡辺副委員長さんをお願いいたします。

冒頭挨拶、並びに進行ということでよろしくお願いいたします。

次に、報告者であります、総務経済委員会については、両日についてお話をいただければと思いますが、いかがでしょう。加藤総務経済委員長さん。まだ未定でも結構ですけど。

○吉田委員 はい、承知いたしました。結構でございます。

○馬場委員長 では、総務経済委員会については、1月31日は吉田委員、2月1日については、はい。

○神谷委員 うちのところは、委員長がいますので、福祉教育委員会。

○馬場委員長 総務です。横でいっているものですから。

○神谷委員 ごめんなさい。

○馬場委員長 よろしいですか、では。

○加藤委員 2月1日は、まだ正式には話してないですけど、福永さんがこちらのほうに回りましたので、福永さんにやっていただこうかなと思っています。

○馬場委員長 それでは、確認だけお願いいたします。

次に、福祉教育委員会。豊田委員、きょうは、そうですね、竹内さんの分ですから。荻野副委員長が見えますのでよろしくお願いします。どっちをどう。1月31日については。

○神谷委員 申しわけありません。福祉教育委員長がいますので、竹内委員長に31日はお願いしたいと思います。

○馬場委員長 竹内さんね。2月1日については、副委員長。

○荻野委員 副委員長から任命します。楠さん。

○馬場委員長 下のあと、書記兼パソコン係のところ、当委員会の中から担当していただきたいというように考えておりますので、できれば余裕のあるところについて、建設まだやってないですけど、ちょっと参考までにね、楠委員入れていただくと、どちらかで楠さんには書記のほうをお願いしたいなと思っているんですけど。

〔不規則発言あり〕

○馬場委員長 暫時、休憩とします。

午前10時08分 休憩

---

午前10時10分 再開

○馬場委員長 それでは、休憩を解いて会議を再開させていただきます。

福祉教育委員会につきましては、1月31日は竹内委員長さん、2月1日については、荻野副委員長さんに報告のほう、よろしくお願いいたします。

次に、建設環境委員会ですが、豊田委員長。

○豊田委員 31日は、私、豊田が担当します。1日につきましては、副委員長の菅沼淳議員にお願いしようと思います。

○馬場委員長 はい、わかりました。1月31日は豊田委員長さん、2月1日は菅沼副委員長さんということで、決定をさせていただきます。

次に書記ですが、できれば先ほどの話の中で当委員会の中からというようなお話がありますので、どなたか指名をしていただければと考えております。

書記、佐原さん。はい、神谷委員。

○神谷委員 はい、済みません。佐原佳美さんをお願いしたいと思います。確か前回もやられたのではないかなと思うんですけども。

○馬場委員長 パソコンについては、やはり1人つけていただいたほうがいいと思いますので、どなたか残っている方が。2月1日の書記については、楠委員にお願いできればと思っているんですけど、ここはいいですね、書記の。楠委員よろしいでしょうか。

パソコン担当については、1月31日については、あと土屋さんですかね。では、土屋さんをお願い、荻野副委員長さん、竹内委員長さんを通じてお願いいたします。よろしいでしょうか。1月31日のパソコン担当、土屋さんということで。暫時休憩とさせていただきます。

午前10時14分 休憩

---

午前10時15分 再開

○馬場委員長 それでは、休憩を解いて会議を進めさせていただきます。

1月31日の書記については、佐原議員、または、神谷委員の方で調整の上、決定させていただきます。よろしくお願いいたします。2月1日の書記については、楠委員よろしくお願いいたします。

次に、パソコン担当ですが、1月31日については、土屋議員にお願いいたしたいと思います。2月1日、違う、1月31日です。1月31日が土屋議員です。2月1日については、あと残っておられるのが、加藤委員で、加藤委員でいいですか。はい、加藤委員それでは、お願いいたします。加藤委員は、まとめがありますので、委員長さんはパワーポイントの報告のまとめがあると思いますので、よろしくお願いいたします。

次に受付ですが、受付についてはいかがでしょう。先ほど、神谷委員のというお話もあったんですが、そこは調整していただいて。じゃあ、一応、神谷委員。1月31日については、神谷委員にお願いいたします。2月1日については、あと残っておられる方は、中村委員ですね。受付のほうで。

あと、残った写真撮影については、誰か、どなたか。31日は牧野さんで、お願いします。2月1日については高柳さん出てるかね。高柳さんをお願いいたします。

再度確認をしたほうがよろしいでしょうか。それでは、役割分担について、再度確認をさせていただきます。

最初に、健康福祉センター、1月31日につきまして、冒頭並びに統括兼進行については……。吉田委員。

○吉田委員 漏れている方が2人いるんですけど。二橋議長と島田議員が漏れているけど、どうされますか、入れないともういいと思うんですよ。

○馬場委員長 受付で対応してもらおうかなと思うんですけどね。

○吉田委員 受付、二橋議長と島田議員。ああ、そうですか。はい。

○馬場委員長 いかがですか、それでよろしいですかね。では、二橋議長につきましては、受付のほうを補助していただくという形で担当していただきます。2月1日については、島田議員にお願いします。

はい、それでは、再確認ということで、報告させていただきます。

1月31日、健康福祉センター、冒頭挨拶並びに、統括兼進行については、私、馬場が担当させていただきます。報告者、総務経済委員会、吉田委員。福祉教育委員会、竹内議員、建設環境委員会、豊田委員、書記については、佐原議員、パソコン担当については、土屋議員、受付については、神谷委員と二橋議長さんでお願いいたしたいと思います。写真撮影につきましては、牧野議員にお願いします。

次に、新居地域センター、2月1日ですが、冒頭挨拶、統括兼進行については、渡辺副委員長、総務経済委員会については、福永議員にお願いいたします。福祉教育委員会については、荻野委員よろしくお願いいたします。建設環境委員会については、菅沼議員にお願いいたします。書記については、楠委員、パソコン担当は、加藤委員、受付につきましては、中村委員、島田議員にお願いいたします。なお、写真撮影については、高柳議員にお願いいたします。一応、これで全員、18名がそれぞれの担当に入っていたということになりました。以上の形でよろしいでしょうか。それでは、一部確認の取れてはいない方もおられますが、それぞれの委員会のところで確認をしていただければと考えております。よろしくお願いいたします。

以上、役割分担についてはそのような形でさせていただきます。

次に、進め方ではありますが、最初にスケジュールのほうを先に行きたいと思いますが、スケジュールについては、きょう広報広聴特別委員会をやって、そのあときょう決まったことを一度、幹部会で確認をさせていただき、11月25日の全協で報告会について、私のほうから概要を報告させていただきます。2月1日、2月6日については、自治会、あ、済みません。12月1日、12月6日につきましては、自治会三役会、及び自治会理事会ということで、各自治会連合会のほうへ協力要請に伺いたいと思っています。なお、議長さん、正副広報広聴特別委員長、私と副委員長で、両日ともお願いに行かせていただきたいと考えております。12月中にできれば中旬ぐらいまでに、議会報告内容の基本方針を決定していただき、各常任委員長さんから案の提出を要請したいと考えております。また、説明資料等の準備もできましたらお願いしたいと考えております。なお、下のほうにもありますけど、1月の中旬には一応リ

ハーサルができるような形を考えておりますので、それに日にちを合わせていただいて、内容等準備を進めていただければと考えております。12月12日に広報広聴特別委員会、全協終了後に持ちたいと考えております。これについては、チラシ、ポスターのデザイン、校正、印刷、発注等の確認ということになろうかと思っておりますので、事務局とあわせて方向を進めさせていただきたいと考えております。

12月15日の市役所だより、これは回覧なんですけど、この発行に合わせて、先ほどのチラシ等の内容を確認させていただきたいと考えております。

12月の下旬にポスターの配布、あと議員さんを通じて、各地域の公民館等への掲示等も依頼していきたいと考えております。チラシについては、民生委員、この辺のところを少し検討していただければ、全体をとおした中で御意見いただければと考えておりますが、民生委員会の協議会とか、農業委員会など各担当課を通じて配布を要請していきたいと考えております。

1月15日に、回覧でチラシによる回覧をさせていただきます。なお、1月中旬、会場準備品の確認、アンケートの作成、リハーサルというような日程がまだ確定ではありませんが、中旬ごろに考えておりますので、よろしくお願いいたします。

あとは、1月31日、2月1日の議会報告会という形になって、現在のところスケジュールとしては、そのような形になっております。2月で反省会、報告会のまとめ等の作成、あとはアンケートの集計というようなスケジュールになっておりますので、よろしくお願いいたします。このスケジュールについて、何か御意見ありましたら、よろしくお願いいたします。補足で、事務局のほうから。

**○事務局** 済みません、事務局からポスター、チラシ、また、市役所だよりの関係で、少し説明させていただきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。今回の場合、やはり時間がないということで、市役所だよりの発行につきましては、12月15日に掲載していくと。そしてチラシ、ポスターなんですけど、このポスターの内容については、去年は業者さんにデザイン等を出していただいていたんですが、今回につきましては、事務局のほうで2つ、3つのデザインを12月12日までに提示させていただいて、それでこのときにどういったデザインかというのを決めていただいて、すぐに印刷の発注をかけるようにしたいと思います。そして、12月下旬に校正ができればあとは印刷だけになりますので、12月下旬までに印刷物を業者さんから納品いただいて、皆様にお配りできるように、お渡しできるようなようにできればというように考えております。そして、先に印刷物は下旬までにいただいて、1月15日ですね、チラシの回覧を行うという予定で今考えていますけど、その予定で余りにも時間がないという形で、こんなような日程になっています。

以上でございます。

**○馬場委員長** はい、ありがとうございます。今、事務局のほうから補足の説明をしていただきました。広報については、ポスター、チラシでということですが、今、事務局の報告のとおりでよろしいでしょうか。

はい、楠委員。

**○楠委員** 確認です。12月15日の市役所だよりは、これ発行って書いてあるんですけど、投稿はいつまでなんですかね。

**○事務局** 市役所だよりの内容につきましては、今週中にもう原稿を出さなくてはいけないものですから、ここいうと、期日は載せる形にはなっていますが、テーマをあと載せるかどうかということになりますので、その辺の期日までにテーマを載せていくということが、ちょっと検討するようにはなりますけど、済みません、1回期日を確認したいと思っておりますので。

**○馬場委員長** それでは、暫時休憩とします。

午前10時28分 休憩

午前10時31分 再開

○馬場委員長 それでは、休憩を解いて会議を進めさせていただきます。

先ほどの、12月15日発行の市役所だより、事務局のほうから先ほどの件について、確認の報告をさせていただきます。事務局お願いします。

○事務局 事務局です。大変申しわけございません。市役所だよりの締切日をただいま確認してまいりました。締切日は、12月7日という日になります。それまでに、議会報告会の開催、日時、場所、あとテーマ等が決まれば、そのときにテーマも市役所だよりに載せることができますので、よろしくお願いいたします。

以上でございます。済みませんでした。

○馬場委員長 はい、ありがとうございました。締切が12月7日ということでございますので、この11月25日に全員協議会があります。各常任委員長さんにつきましては、少しまとめていただいて、11月月末ぐらいまでにテーマ等検討をして出していただければというように考えておりますので、よろしくお願いいたします。

その他、先ほど休憩の中で少しお話もあったんですが、アンケート等の作成について、御意見がございました。前回まとめていただいた中村委員のほうから少しお話をいただきたいと思いますのですが、いかがでしょう。

○中村委員 前回やってみて思ったのですが、まとめるのに書いてもらういろいろな見方があったり、考え方があったりするので、できれば○×で、数字の選択とか、○×である程度書いてもらうほうが集計はしやすいと思いますので、そこら辺も一応配慮して、アンケートのほうも考えていただきたいと思います。

○馬場委員長 ありがとうございます。当日までには少し時間があるんですが、その辺につきましては、少し内容等、検討した中で12月の12日の広報広聴特別委員会の中で、案を練っていきたくて考えていますので、少し御検討いただければと、よろしくお願いいたします。今、まだここで決定はしなくてもいいかなというように考えておりますので、よろしいでしょうか。いいですかね。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

○馬場委員長 それでは、そのようにさせていただきます。

それでは、全体を通じてスケジュールについて、御意見ございましたらお願いいたします。

特にないようでしたら次に進めさせていただきますが、よろしいでしょうか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

○馬場委員長 それでは、2番目の進め方について、一番下のスケジュールの下についている、当然、開会のあいさつ、担当議員紹介で報告会に入っていきます。各常任委員会、特別委員会ごとにテーマ等設定と、この特別委員会ということに今回は時間をそんなんにとってはいないんですが、通常の3常任委員会のほかに、副委員長、何かこの辺についてはいかがですかね。特別委員会の報告ということ、特にはないですかね。

もうひとつの地域医療等、報告事項ってありますかね、現状で。神谷委員どうですか。

進行状況がちょっとこちらのほうだとわからないので、伺っている部分ではいかがですかね。

〔不規則発言あり〕

○馬場委員長 暫時休憩させてください。

午前10時35分 休憩

---

午前10時41分 再開

○馬場委員長 それでは、休憩を解いて会議を進めさせていただきます。先ほど、冒頭ちょっと特別委員会の活動報告等のお話もありましたが、それぞれ特別委員会で今、取り組んでいただいております。広報広聴についてももう今回は報告会だけが主ということで、将来的な高校生との検討会等も考えておりますが、それは冒頭の挨拶の中で議会として取り組んでいますという報告程度にとどめたいと思っております。そのような形で進めさせていただきたいと



と思いますが、よろしいでしょうか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

**○馬場委員長** それでは、副委員長さんと検討した中で、冒頭の挨拶の中で報告と説明ということで、進めさせていただきます。それでは、ほかにはいかがでしょう、進め方について。一番、4番目の市民との懇談、グループ方式等考えております。このグループ方式の分け方ですね、グループ分け、これについて少し御検討をいただきたいと思います。きょう、確定の回答はちょっと難しいと思いますので、それぞれ常任委員会で各、3つにやるか、2つにするかによって全然違ってくると思いますので、3つにすればこの間も話がありましたように、議員さんが多いとかなかなか意見を出しにくいというような話もありますので、できれば各グループにそれぞれの常任委員長さん、常任委員会で1名ずつ出て行って、3グループぐらいで、というような考えを持っているんですが、その辺について、グループ分けについて御意見をいただきたいと思います。よろしく願いいたします。いかがですか、グループ分けについて。

**○楠委員** イメージがちょっと難しいんですけども、記録をしようとしたときに、どうやって記録をしようかなっていうようなことなんですよ。という、ワークをやって、ある程度ちょっとまとめたものをつくっていただくというようなことがあれば、記録としては残っていくのかなというように思いますね。テーマを各常任委員会で1個ずつ出していただくとか、どれぐらいの人数が集まっていたかという想定をしなければならないところですけども、3つぐらいで分けていただいて、やるのがいいのかなとは思いますが。

**○馬場委員長** 今、楠委員のほうから、グループ分けにしたときの記録、これがそれぞれの3人の中の1人が担当していただくような形にはなと思うんですが、例えば3グループに分けた場合、それぞれ9人おりますので、当然誰かが担当しなければならないから。一般のワークショップ形態方式だといろいろメモに書いて貼っていったというように話もあるんですが、ちょっとフリートーク的な形になると難しいところもあると思いますが、まとめ方としては、こういう議題について、こういう意見が出て、こういう話になった程度で、まとめるしかないと思うんですが、難しいですかね、そんなふうにしては。いかがですか。やり方は何か、時間がありますので、検討はしたいと考えておりますけど、ほかに御意見どうですか。グループ分けの進め方で。

**○吉田委員** 私は、例えば30人ぐらい来てくれたとか、そうした場合に、ここのグループところは、ちょっとこの辺に集まってください。3つのグループに分けますので、そういうことでお願いします。要は、発言の機会をできるだけやすということが1つのポイントではなかったかなと思うんですよ。そういう点で、発言しやすいように集まってください。それでそれに議員がぱっと分かれて、それでいかがですかって、それぞれに聞いていくということではないかなと思うんですけど、余り仰々しく考えなくても、そしてあとそれを、ここのグループでは、こんな意見が出ましたとか何かということで、最終的に全体会で報告すると、そういうことでかなと、私は思います。

**○馬場委員長** はい、ありがとうございました。今、吉田委員のほうから、グループに分かれたあと、意見発表ということね、新しいのが、新しいというか、全体会が終わってからグループ方式の懇談を終わったあとに、各グループの代表の方から、こういう意見が出ました。そうすると来た人たちが、全員が共有できるということになると思いますので、短時間の中で少しそういった報告ができれば、いろいろなこんな考えがあるんだということも、あわせてできると思う。ただ、まとめるとなると、少し時間がかかるかもわかりませんが、その会場で出たお話については、簡単には、御報告をさせていただければというように考えておりますが。ほかにはどうですか。中村委員どうですか。

**○中村委員** グループ分けですが、この議員のほうも2つか3つに分かれるような形になると思うんですが、それぞれ委員会が3つにした場合などには、それぞれ委員会から出てもらってやるという方法をとるのか、各所管の委員会同士で委員会の連中がまとまって、そのグループの中で所管のことについて話し合うのか、どれでもいいという話になるとまた、話のあれもなかなか専門性もなくなってくるので、できれば、私は各委員会ごとの人間が集まって、グループでそのことについての話をするほうが、いろいろ話もできるじゃないかなと考えるんですが、いかがなものでしょうか。

○吉田委員 そうした場合にある委員会のテーマに、非常にみんな関心があれば、そのところにごそつという可能性が出てくると思うんですよ。

○楠委員 そういったところを解消するためにワールドカフェという手法があると思うんですよ。それは、ある一定の時間、15分なら15分でその島を移動していただく。同じところには行かない。というような手法もあると思いますけどね。

○馬場委員長 大変いい意見がだいぶ出てきていますので、ありがたいことですけど。

○吉田委員 島を移動するということになると、メンバーはかえないでいくということですか。メンバーをかえるんですか、こうやってそのときに。

○楠委員 ワールドカフェの手法というのは、テーブルにリーダーの人は設置を1人しておいて、リーダー以外の人は、もうどこでも好きなところへ行っていよいよというようなやり方ですね。

○馬場委員長 吉田委員、大体理解は大丈夫ですか。

○吉田委員 そうすると、どこへ行ってもいいですよということになると、さっき言ったようにあるところへは、ごそつと行っちゃって、こっちのほうはもう1人、2人とか、1人、2人とかということはないけど、ほんの二、三人だと、本当にそういうグループ討議的な、討議というか意見を聞けるのかなという感じは持つんですけどね。そこら辺どうでしょう。

○馬場委員長 その辺については、少し発言の、先ほど言われたように、機会を多くするということで、うまくバランスよく最終的には、先ほどの移動させてというような考えの中で、皆さんがうまくバランスよく分かれていただければありがたいという提案をしていただいて、その3回目ぐらいには、そこへお話を聞けるというような状況をつくればいいのかというようには考えるんですけどね。

○渡辺副委員長 いろいろ一長一短があると思うんですよ。時間は、わずか1時間弱なんですよ。1時間切れますね。そうしたときに、人数が何人来るかというのもこれも不確定要素なので、これもあれですけど、例えば一応30人来たと。議員がそれぞれ、3人ずつつく。これ、理想形ということで、そうしたときに、わずか1時間弱の中で、ぐるぐる人がかわると、気の弱い人はあまり来ないと思うけれど、しゃべりにくいという点はあるかなという気はするので、そこで10人プラス議員が3人で13人で話し出すと、やっぱり打ち解けて話をすると、またそこでかわると発言がちょっとしにくいというようなこともあるかもしれないので、テーマをいくつにするかというのもちょっと相談をする必要があるかと思いますが、最初、これを最初にやりますと、テーマ。最初のテーマだけ3つ決めておいて、あと途切れたら次のテーマもやりますからというようなことで、司会とかまとめのリーダーを弾力的に運用をすれば、思いを込めて出席をした人が、それも話をしたいし、これも話をしたいというのがあると、やっぱり心に残って帰らなければならないので、一応1時間弱の中で、まず最初のテーマが終わったら、次この話をしましょう、何の話をしましょうかということで、一応とにかくしゃべらせると。そういうような運営の仕方かどうか、今、お話を聞いていて、そう思ったんですがいかがでしょうか。

○馬場委員長 なかなか、進めるについては、結構難しいとは思いますが、やってみないとやっぱりわからないところもあるものですから、今ここで全部、まだ、テーマも決まっていませんので、テーマによっては3グループで同じテーマをやってもいいと思うんですよ、テーマとしてはね。ということは、先ほど意見があったように、多いところで集まってやっぱり意見を言う場というのが少なくなっちゃう。同じテーマを3グループで分けていろいろ話ができる可能性もあるものですから、それはもうそれぞれテーマが決まれば、常任委員会で1人ずつ分かれてその人たちが最初のメインになっていただければいい話になってくると思いますね。これはやってみないと、ここでいろいろ議論していても進んでいかないと思いますので、方法についてはまだちょっと時間があります。しっかりありますので、方向性だけ決めて一番やるのは、テーマを決めてグループで分けてやるのか、やらないのか。そのテーマが決まれば、先ほど私が言ったような形の中で、1つのテーマを3グループに分かれてもいいし、うまく分かれるようでし

たら、3グループでそれぞれ常任委員会を中心にしたグループに分かれてもいいと思いますので、そんなに最初からこれやろう、といって決めて実際に10人来なかったということは、ないと思うんですけど、ある程度興味持って来ていただいて、先ほど言ったように固まってしまっても、発言する機会というのはだんだん減ってきますので。それについては、どうですかね。

○吉田委員 私は、非常に高等なテクニックを使っていくと大変なので、とにかく発言をしやすい環境をつくって、それでできるだけ市民の皆さんに発言をしてもらって、意見を聞くと。そこにもう焦点を絞って、要は、グループにだあっと大ざっぱに分けて、それで各テーマそれぞれ常任委員会のほうから1つ程度ぐらいで出しましょうとかだったら、その3つのテーマについて、まず、最初このことについて話し合しましょう。その次は、このことについて話し合しましょう。ただ、そのときのグループの状況によって最初のテーマでもものすごくザーっと言っていたら、その時間配分は、そのときのリーダーにお任せして、とにかくその3つについて皆さん方から意見を聞くことで進めたいと思います。冒頭、そういうことをお断りしておいて、それで進めていけば、ある程度その3つのテーマはならせるんじゃないかなと、僕は思うんですけど。とにかく参加した人が、発言をする。そしてできるだけほかの人の意見も聞けるような、そういうような小グループにおける意見交換。それで、全体のあれは、あのグループは、あんな意見も出たんだ、こうだったということが、全体わかるようなことで、状況を把握し合う、理解し合うということでもいいんじゃないかなと、私は考えています。

○馬場委員長 という話、御意見でありましたけど、そうすると誰かが統括的に状況判断をしなければいけない。

○吉田委員 進行していく議員の方が恐らくやっていくと思うんですけど、その方がやっていくと思いますよ。それは、あとのあれに決めていくことですね。

○楠委員 おおむね、吉田さんのおっしゃること理解できます。話しやすい環境というのが、大体5人から7人ぐらいが大体グループワークをするときに、一番いい、話しやすい環境と言われていて、そうしたときに3つの島をつかったときに偏りがあるのであれば、そこを2つに分けたりだとか、多いところを5人から7人のグループに島分けすれば、あとは常任委員会の議員さんが3人もいれば、3つも分けるようなことはなかなか、そういうような対応でいいのではないですかね。

なので、テーマを各常任委員会ごとに1つずつ、3つ、基本的には、3つ出しておいて、市民の方が1つのグループは5人しか来なかったけれども、一方では15人来ましたよということであれば、15人のグループは、2つに分けていただいて同じテーマで話をしてもらえばいいのかなというようなイメージです。

○吉田委員 そうすると今のは、テーマごとにグループを分けていくと、こういうことですね。それはまあ、皆さん方の言っている。私は、今、言ったように、全体グループを30人ぐらいいれば、3つぐらい10人程度に分けたいと思います。20人だったら、10人ずつの2つのグループにするか、40人、50人だったら3つじゃなくて、4つ、5つぐらいに分けていくとかっていうように、そういう具合に、そのときの状況によって要は10人程度ぐらいのグループにやっていって、司会者が意見を聞いているときに発言したいんだったらそちらのお隣の方がいいですか。何か、お感じになることはありませんか、って逆に言っていけば、言われればある程度発言もするし、それでも私、ありませんって言えば無理に発言してもらうことはないものですから。そういう具合にしていってらどうかと私のほうは考えます。まあ、皆さんで。

○馬場委員長 どちらかというと、テーマはちょっと別問題でグループ分けというような雰囲気ですね、今のは。できれば、1つここで決めたいと思うのは、テーマごとにするのか、単なるグループ分けにするのか、人数を3つに分けて、そこから入り込むのか、その辺のところちょっと決めたいと思うんですけど。

○吉田委員 それによって、今、言った方法が決まってくると思います。

○馬場委員長 それについては。渡辺副委員長。

○渡辺副委員長 私は、両方兼ね備えたやりかたというか、まず、30人だったら3つに分けると。これは、等分で分

ける。基本的に等分。できるだけ、人数は合わせる。最初の話し合いのテーマは、準備した3つのテーマで、こういうテーマでここは最初、話をしますと。だけれども、そのテーマにとらわれずに、話し合いをそこで区切りがついたら、次のテーマをやりますよと。テーマがいくつあるかまだ決まっていませんので、例えば6つあるとすると、2つずつということになりますよね、だけれども私は、しゃべることを優先をする。話をするに……。その場で、結論を出すとか、まとめるということはこっちに置いておいて、とにかくしゃべらせると、そういう点では等分にまず分けて、それで最初この3つのグループは、ここは何をやりますからということで言って、あまりバランスが悪かったらほかのテーマも切り替えちゃいますから、もし何だったら、こっちに分けてください。等分に分かれましようということをお願いをして、それで最初のテーマが終わったら次のテーマに入っていくというような形で、しゃべりたいことは何しろしゃべらせるといようなやり方はどうかと、折衷案みたいなあれですけど。

○馬場委員長 だいた、内容についていろいろな意見が出ていますけど、ちょっと事務局のほうで今、確認をさせていただきたいということでありますので。

○事務局 済みません。事務局です。済みません、ちょっと1回、1回確認させていただいてよろしいですか。昨年、各常任委員会のテーマを出していただいて、そのテーマを報告し、そのテーマに基づいて意見交換という形だったんですけど、今回については、そのテーマプラス、またグループ討議、分かれたときに新たなテーマをセッティング、テーマでまた用意してやるのか、最初の報告のテーマをそのまま、あまり意見がもっと出しやすいようにということで、そのテーマをもってグループでやるのか、それがちょっと事務局よく今、わからなかったものですから、ちょっと確認の意味で発言させていただきました。済みません。

○楠委員 市民の方の意見を聞くというのは、大事なことだと思うんですけども、何でもいからというようになりがちになってしまうんですね。この議会報告会の中で、常任委員会ごとにテーマに沿って活動をやっていますよという報告をする中で、その中でやっぱりテーマに沿って市民の皆さんの御意見を聞くようにしないと、その広げてしまうとあと、収集がつかなくなってしまうんです。それとあわせて、島のファシリテートされる方の議員さんの裁量で1つのテーマでガーッと終わっちゃいました。ほかのテーマはなかったですというようなこともなり得ないと思いますけどね。広く、皆さん、市民の声を聞くということであれば、テーマに沿って島を分けたほうがいいのかというように感じますけどね。以上です。

○馬場委員長 やはり、テーマに沿って。報告、各常任委員会のそれぞれのメインの報告があると思いますので、テーマに、それが一番、懇談会に入っていくには、流れとしては、来た市民の方も出しやすいとは思いますが。一番最後に何かというところで時間をとるか、とらないかですけど、それ以外で。要は、先ほど今、楠委員が言われたように、1本でパーッと走っちゃうとすぐに時間がなくなっちゃう可能性もあるものですから。なかなかきょう、今、決定するというのは難しいとは思いますが。テーマもまだ決まってないし、具体的ところで、手法として基本的な考えだけできょうはいいと思うんですが、グループごとに分けてテーマを決めてやるのか、来た人たちをグループに分けて話をするのか。今のまとめでいくと、やはり、テーマを決めてやった方がいいのかなというように感じるんですけど。いかがでしょうか、今回は。昨年も同じような形ではやっていると思うんですが。グループ分けにしてない。ところが、今度1歩前へ出たのかなと思うんですが。難しいですけど、テーマは何をといるのをイメージしちゃうとなかなか難しいかもしれませんけど。1つのことについてということで。

次回に回しますか、できれば、方法だけでも。

○楠委員 何のためにこの市民の皆さんの意見を聞くのかというところが大事なところで、市民の皆さんのガス抜き場では決していないはずだと思うんですよ。なので、我々がちゃんと目的を持って、市民の方にこういう意図で、皆さんの声を政策提言、今回のテーマのどの委員会も政策提言に結びつけるというように考えておられるというように私は認識しているわけですが、その中で皆さんの御意見を政策の中に結びつけていきたいというのが本来の目的ではないかと思うんですけど、いかがですかね。

○馬場委員長 という楠議員の意見ですが、いかがでしょうこの意見に対して。当然、それぞれの常任委員会では、その方向に向かってやはり最終的な提言はしていかなければならない。それに対して意見を聞くというのは当然な1つの流れの中に入っているとは思いますが、この報告会もそこで吸い上げられればというようには、考え的にはどうですかね、いいとは思いますが。できれば御意見いただきたいと思いますが、いかがでしょう。こんなだけで終わってしまうのは、少しもったいない気がいたしますので。はい、副委員長。

○渡辺副委員長 楠委員がおっしゃるとおり、筋論はそのとおりだと思います。それで、うまくいけばいいのだけれども、会議というのは、その場の雰囲気である程度弾力性を持ってやらないと、そこに固執しちゃうと、やいやいというようなことになりかねないなという、その懸念がちょっとあるものですから、そこら辺の弾力性はその3人に任せるよということであれば、基本はこうだよということだけ一応言っておいて、それに沿ってやっていく中で、とにかく皆さんの発言を最終的には求めるということ、その弾力性さえちょっと残しておけばよろしいかなと思います。

○馬場委員長 そのグループのリーダーとなる、進行役となる、その人の采配でうまく、せっかく来た人だから、1回でも発言してくださいねって、そのテーマだけに沿えないようだったら、ある程度の一定のところで、そこで締めてもいいですよ。せっかく来たからこのテーマではなくても結構ですという話で、意見さえ伺うことができればそれはそれで結果的にはいいと思うんですが。基本的にはどうですか、やはりテーマに沿った形のグループ分けということで、今回は進めさせていただいてよろしいですか、テーマがまだ決まってないものですから。どうですか。神谷委員。

○神谷委員 テーマというのは、要するに常任委員会の報告についてという解釈ですね。

○馬場委員長 はい、そうですね。

○神谷委員 例えば、今、担当者一覧表という資料がありますよね、一番下に常任委員会の割り振り状況というのがあります。今の話を伺っていると、それぞれの常任委員会について、常任委員会の報告について意見交換をしようということであると、例えば3つのグループに分けるとするのであれば、例えばですよ、二橋、神谷、牧野がそれぞれで1つのグループ、吉田、竹内、その次が2つ目のグループ、その次が3つ目、そうすると各常任委員会から1人ずつそのグループには入って、その中でどなたがリーダーシップをとるか別の問題ですけれども、そういった割り振りをしていけば、報告内容について意見交換をしてもそれなりにある程度、議員サイドと市民の皆さんとの意見交換会もできていく。そういった中で3つの報告内容について市民の方と意見交換をし、さらに時間に余裕があったらその他意見を伺っていくという、何か従来のやり方をただ小グループに分けて、ただというごめんなさい、表現はいけないんですけれども、小グループに分けてより意見を出しやすい状況をつくっていく。そして、それを全体報告会でやり、さらに提言に結びつけていくという、そういったストーリーで今回の報告会を進めていくという、そういった解釈をしていけばいいのかなと思うんですが。

○馬場委員長 今の、いいですか、グループ分けでも縦に、常任委員会、テーマが決まって、各常任委員会のテーマだったら横の線でもいいと思うんですよ、そのグループの分け方はまたこれからでもいいんですけど。

○吉田委員 今の神谷さんの御意見は、縦に分けるとか……。

○神谷委員 例えばですよ、各常任委員会から1名ずつ……。

○吉田委員 1つのグループ、ということですね。テーマはそれでどうなりますか。その1つだけのテーマ、総務だけのテーマでやっちゃうということ。3つのテーマはそれぞれ時間を区切ってやっていくんですか。

○神谷委員 そこまで、絞るのであれば総務、3つの常任委員会に分けなければ無理で、そうしますと人の割り振りが難しくなるかなという気もするんですね。偏りが出るかなという気がしたものですから私はその方向でどうかなとも、ランダムにいろいろ出るかもしれませんし、それこそ報告内容、また地域性によっては、なかなか意見が出しづらい場合もあるかなと思うんですが。

○吉田委員 先ほど楠委員からも提案されたのは、テーマを中心に人数を分けて、グループを分けていきたいと思います。

ということになると、このテーマについては、総務経済委員会なら総務経済委員会のメンバーで取り仕切る、取り仕切るといっておかしいけれども、お世話してください。このテーマについては、福祉教育ですと、こういうような格好でのグループ分けになっていくのではないかと思うんですけどね。そこら辺の方向をどうするか、いわゆるテーマで分けるのか、あるいは人数とかそういうことで分けるのか、ということになると、そこら辺をまずやっていただけたらと思います。

**○馬場委員長** ちょっと、1時間ちょっと過ぎちゃったので、10分ほど。トイレ休憩もありますので、20分までここで暫時休憩と、11時20分再開ということで休憩にさせていただきます。

午前11時09分 休憩

---

午前11時30分 再開

**○馬場委員長** それでは、休憩を解いて会議を進めさせていただきます。

先ほど来、グループ分けというお話の中で、内容については、いろいろそれぞれの持っていく方、テーマを決めて、また来られる人数によってもグループ分けというのがあろうかと思います。今、御意見いただいている中では、人数によってある程度グループを分ける。まず、その中でテーマも3点ほど各常任委員会から出たテーマを1グループに3項目ずつおいて、そこはそのときの司会進行の方にどのテーマをするかということ、参加する人に聞いて、順次進めていくと。できればそのテーマ以外も時間的な余裕の中で御意見をいただける、少しでも市民の方から御意見をいただけるような、雰囲気づくりをつくっていただいて、あと課題になってくるのが、それぞれグループに分けた中で、どなたが仕切るか、進行するかというところが課題となってくると思いますので、きょうはまず、グループに分けていいということと、進行の方法については、リーダーを決めて3テーマほどすると時間があれば、その他から御意見いただける時間をつくっていただけるような進めかたに、懇談会の進め方を少し、方向としては検討して、そのままいきたいというように考えておりますが、そのような形で、今、きょう誰がどの日にやるかというのをすぐ出ないと思いますので、それぞれ担当に当たった中で、どなたがやってもできると思いますので、十分できると思いますので、そこは日程の調整の中で決定していきたいと考えていますが、方向としてはそのような方向でよろしいでしょうか。

**○豊田委員** 今、せっかく方向性が決まったところで恐縮なんですけど、この場で決めた報告者の割り振り、これについてはもう1回各委員会で最終確認していただいて決定するという流れはどうですか。必要ないということであれば、あれですけれども。

**○馬場委員長** 一部、確認の取れてないところもあるものですから、できれば今月中ぐらいまで、一番いいのは25日の全協のあとに、それまでにちょっと確認する時間がないと思いますので、最低でも次の12日でしたかね、広報広聴特別委員会、全協終了後、12月の、そこにありますので、そこでも別に問題ないと思いますので、それまでに検討して、各常任委員長さんのほうで、割り振り等確定をしていただければと。できるだけ特別委員会のメンバーについては、せめて書記のところ、報告者のところについては、できるだけ今のところで、支障があれば変更していただいて結構ですので、進めていただければと考えております。その辺で豊田委員、よろしいですかね。

**○豊田委員** はい。

**○馬場委員長** では、そんな形で進めさせていただきます。

最後の全体会の各グループへの懇談内容の報告なんですけど、これもやはり、共通に認識していただけるということで、誰かが代表で報告、全体会の中で報告ということを考えておりますけど、それについてはいかがでしょう。ちょっと時間的に難しいところもあるんですけど、簡単に。ワークショップなんかをやると必ずそのグループの「こういう意見が出ました。」という話を最後にまとめて出るんですけど、今回の議会報告会の中では、全体会の中の各グループでの話題、意見等についての発表とかについてはいかがでしょうか。したほうがよろしいとは思いますが、です

から司会進行の方が少なくとも1グループ3分なら10分かかりますので、これだけで。先ほども時間のお話が少し休憩時間にありましたが、冬の時間ということで7時半は遅いんじゃないのかということもありますので、最終決定については広報に載せる関係もありますので、25日の全協のあとには、変更等あれば確定していきたい。今案としては、7時というのはちょっと早いじゃないか、7時15分でもいいんじゃないのかという御意見も出ておりますので、最終決定については、25日の全協のあと決定をしていきたいと考えています。その点についてはいかがでしょう、よろしいでしょうかね。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

○馬場委員長 では、再度開始時間については、再検討ということできょうは、決めさせていただきます。それと、全体会の各グループでの内容の概要報告についても一応、そのときのリーダーになった、司会進行された方のほうから、本当に限られた時間の中で、簡単に報告をしていただきたいというような、これもその方向でよろしいでしょうか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

○馬場委員長 はい、それでは、そのような方向の中で。それでは大変、各常任委員長さんについては、人選等まだ確定ということになっておりませんので、できるだけ早い時期で、それが決まりましたらグループリーダーといいですか、進行役等々も次の広報広聴の委員会の中で確定をしていきたいと考えています。本日については、以上とさせていただきますが何か御意見等ありますか。はい、渡辺副委員長。

○渡辺副委員長 スケジュールの中で、空欄になっていますけど幹部会議というのを予定がありますよね。各常任委員長さんのもとで割り振り表といいますか、これを確認をしてもらう作業は、恐らくこの日ではちょっと難しいかなと思うけれども、今言ったような時間の問題だとか、そういうのを例の幹部会で、そんなに時間は必要ないと思うので、場合によっては、この全協が1時半ですので、1時に集まって確認をするということであれば、きょうの予定の方針を了承していただけるかどうかという作業は、やっておいたほうがいいかなと思いますけどいかがでしょうか。

○馬場委員長 わかりました。今、渡辺副委員長のほうから、幹部会議、まだ日程が入っていないということで、きょうの取りまとめでは、最終決定ではありませんけど時間的な問題、また内容について少し確定した部分もありますので、幹部会議で確認をさせていただき、25日の全協での報告というような形をとりたいと思っております。それでよろしいでしょうか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

○馬場委員長 では、そのようにさせていただきます。

今回は、12月12日、広報広聴特別委員会を全員協議会終了後ということにさせていただきます。

本日の広報広聴特別委員会については、以上とさせていただきます。それでは、副委員長。

○渡辺副委員長 それでは、熱心な御討議ありがとうございました。おおむね、方向性が見えてまいりまして、これからその内容に従って、準備を進めてまいりたいと思います。どうもありがとうございました。

〔午前11時39分 閉会〕

湖西市議会委員会条例第28条第1項の規定により署名する。

委員長      馬 場      衛